

2026年4月21日 第3566回例会 会場：川越プリンスホテル5階

会員数 96名 免除出席 10名 正会員出席 40名 出席者 50名 出席率 59.52%

## プログラム

点鐘 (12:30) / ロータリーソング (第3例会：それこそロータリー、四つのテスト) / ビジター・お客様紹介 / 卓話講師紹介 / 会長の時間 / 幹事報告 / 委員長報告 / ニコニコボックス / 出席報告 / 卓話 / 点鐘 (13:30) (司会：山崎SAA)

### 《ビジター・お客様紹介》

趙冠華 (ちょうかんか) さん 米山奨学生

北京出身 立教大学大学院生

矢橋潤一郎様 札幌東 RC

久保田徹様 川越西 RC 地区 DEI 推進委員

## 会長の時間

### 2025-26年度 会長 吉澤 徳安

本日は、「思想の変遷と2030年へのビジョン」-「算盤」の中に「魂」を込める-と題した資料を基にお話させていただきます。

1905年にロータリークラブは産声を上げ親睦と相互扶助としての集まりでした。しかし、自分達の利益だけを追っていると社会から尊敬されない。そこで1920年頃生まれてきたのが「職業奉仕」の理念で「最も多く奉仕したものが最も多く報いられる」、本業を通して社会を良くすると言う日本的な商道徳に一致する思想であったため、日本で全面的に受け入れられました。しかし、1980年代にポリオ根絶の挑戦により、個人の修養から世界規模のインパクトへと大きく舵がきられました。世界を変える為にロータリーは巨大な NGO のような組織へと変質しています。それを支える為に、アメリカ型のマネジメント手法がクラブ運営に導入され、数値管理を行い、報告を求めるようになりました。自由をめぐる葛藤と言う事で、当初クラブが出来た時にはクラブの自治が非常に重んじられていましたが、最近の国際ロータリーは会員の増強と寄付

の目標達成を強く求めています。アメリカに本拠を置く組織としてビジネスライクな管理に頼るのは理解出来ますが、今世界でアメリカの影響力は相対的に低下しています。その中でアメリカ式の数値管理主義に追従するだけで良いのかと言う事がクラブの抱える問題となっています。数値を追うがあまりロータリーの魂である職業倫理、各クラブの自由な精神が失われてきているのではないかと懸念されています。そのような中で、2030年に向けて地区やゾーンの在り方を大きく変えようとしています。私達川越 RC は歴史と伝統に裏打ちされた徳と美学を大切にしてきたクラブだと思います。私の趣味で例えると最新のデジタルカメラだと設定に任せれば誰でも撮れますが、ライカと言うドイツのカメラは手間が掛かりますが自分でピントを合わせることにより、その場の空気まで写真に写り込みます。そんな意思のあるクラブを目指すのが川越 RC の将来かもしれません。最後に、3年後5年後、川越 RC が数値に追われる場所ではなく、ここに来れば信頼出来る仲間が居て、人としての徳を高め続けるための美学を描く場所なのではないかと思っています。

“イラン戦争” 寺島実郎著『世界5月号』の要約資料です。こちら読むとアメリカが節操の無い国と考えられ、日米同盟に頼り過ぎて良い



のかと思います。世界が大きく変わる時なので、川越 RC の皆様が国際的な観点から、ものを見る事への一助になればと思い作成しました。

米山記念奨学金贈呈：趙冠華さん

## 幹事報告

### 2025-26年度 幹事 高橋 哲彦

- ・配布物 会報、CLLS 資料
- ・いもの子作業所チャリティコンサートの案内

## 委員長報告

- ・親睦委員会 4月のお祝い 宮下会員
- 会員誕生日 小谷野和博、西川孝博、関本幹雄、  
蓼沼光夫、高橋哲彦、野溝守、高山大輔、  
佐藤道晴、山田和宏、齋藤恭子
- 会員パートナー誕生日 藤倉政代、池袋昌子、  
福岡一枝、島村早苗
- 結婚記念日 立原雅夫、片山幸雄、水村圭司、  
石井成人、住谷治男、小橋誠、津田のぞみ、  
山崎大二郎、誉田慎一郎
- ・4/19CLLS（地区研修・協議会）報告 近藤次  
年度幹事予定者（5/12に詳細報告予定）

## ニコニコボックス

●札幌東ロータリークラブ矢橋潤一郎様、ようこそ川越ロータリークラブへ、例会を楽しんでいて下さい。<会長、幹事>●地区 DEI 推進委員会川越西ロータリークラブ久保田徹様、ようこそ川越ロータリークラブへ、例会を楽しんでいて下さい。<会長、幹事>●米山奨学生趙冠華さん、ようこそ川越ロータリークラブへ、例会を楽しんで下さい。<会長、幹事>●DEI 委員会、八木拓也様、本日の卓話よろしくお願ひします。楽しみにしております。<会長、幹事>●本日は宜しくお願ひ致します。<第 2570 地区 DEI 推進委員久保田（川越西 RC）>●札幌東ロータリークラブ「矢橋潤一郎」様、川越西ロータリークラブ「久保田徹」様川越ロータリークラブへようこそ！例会を楽しんで下さい。<石井、栗林、近藤、小川、相原、西澤、長岡>●米山奨学生「趙冠華」さん、本日から川越ロータリークラブの一員として母国との架け橋となつて下さい！！例会楽しんで下さい。<石井、小杉、山崎（共）、山田（和）、小川、齊藤（智）、西澤、中野（文）、井上>●本日卓話を担当させていただきます。よろしくお願ひ致します。<八木>●DEI 委員会八木委員長、本日の卓話よろしくお願ひします。楽しみにしております。<神谷、住谷、石井、和田、小杉、近藤、水村、小川、齊藤（智）、小橋、小高、新井、中野（文）、馬場（常）、中田（浩）、町田、西澤、誉田、戸口、金剛、高山、岩堀>●本日ちょっと遠いところにおりますので、例会欠席致します。<野溝> 合計 53, 000円

## 卓話

## 地区 DEI 推進委員会

講師：八木拓也 地区 DEI 推進委員長

### 【DEI について】

#### ・DEI の必要性

社会背景の変化・・・人口構造の変化と価値観の多様化が、新たな課題をもたらしています。

イノベーションへの貢献・・・多様な人材の受け入れは、組織のイノベーションを促進します。

公平性の重要性・・・公平な環境は組織の信頼性とメンバーの満足度に寄与します。

包括性の効果・・・誰もが意見を述べやすい環境は意思決定の質を高め、競争力を強化します。

#### ・DEI は「庭づくり」

#### 種 (DIVERSITY : 多様性)

ロータリーで言えば、異なる職業、背景、文化、価値観を持つ会員が揃っている事を指す。

#### 水 (EQUITY : 公平さ)

一人ひとりが能力を発揮できるよう、状況に合わせた個別のサポートを提供する。

#### 土壌 (INCLUSION : インクルージョン)

誰もが「ここに居ていいんだ」と感じ、尊重され、栄養を吸収できる組織文化を指す。

#### ・結論として

多様な種を集めても適切な水と健やかな土壌がなければ、花が咲き続けることはありません。この3つが揃って初めて、ロータリーという庭に持続可能な変化という実りがもたらせます。

#### ・ロータリークラブと DEI

#### DEI と四つのテスト

四つのテストこそが DEI の考え方であり、DEI はロータリーの伝統に反するものではなく、原点に立ち返ることなのです。

#### ・RI の行動規範

1.他者を尊重する言葉を使う。2. サポートを示す。3.温かく迎えるインクルーシブな環境を助長する。4.多様性を重んじる。

#### ・今日からできる DEI

「違う意見が出たとき、すぐに否定しない」

DEI とは、姿勢であり、姿勢こそロータリアンが最も得意とする事ではないでしょうか。

#### ・結びに

DEI は新しい正解を押し付けることではなく、ロータリーらしさを、次の世代につなぐことだと私は思います。これからも、誰もが笑顔で参加できる、居心地の良いロータリークラブを、皆様と一緒につくっていただければ幸いです。

